

新 除 草 ・ 調 節 剤

クサホープ[®] 粒剤

ピラゾレート・プレチラクロール粒剤

(取扱メーカー) **クミアイ化学工業株式会社**
三 共 株 式 会 社

対象作物：移植水稻。

成分・作用特性：本剤は、4-(2,4-ジクロロベンゾイル)-1,3-ジメチル-5-ピラゾリル-p-トルエンスルホネート……ピラゾレート6%と2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(2-プロポキシエチル)アセトアニリド……プレチラクロール1.5%を含有する類白色の細粒である。

本剤は、ピラゾレートが水田中で加水分解を受けて変化したデストシルピラゾレート……DTPによるクロロフィル(葉緑素)の生成を阻害する作用とプレチラクロールの生育抑制(阻害)作用との相乗効果によって雑草を枯殺する。その作用がもっとも強力に現われ、十分な殺草効果を得るには、雑草の発芽時期に処理され、適切な水管理によって、DTPを田面水中で、有効濃度にある期間保っておくことが重要である。

特徴：①水田一年生雑草からマツバイはもとより、防除困難な雑草といわれるウリカワ・ホタルイ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・ヒルムシロなどの各種多年生雑草に優れた殺草効果を示す。②雑草の発生前から発生初期の処理で極めて強力な殺草力を示し、広範囲の雑草を長期間防除する。したがって、適地・適期・水管理を守ることによって、初期一発処理剤として使用できる。③通常の使用条件では、水稻に対し

て安全性が高い。④人畜に対する毒性は低く、魚介類に対して危険も少なく、環境におよぼす影響が少ない。

毒性：急性経口毒性は普通物、魚毒性はB類である。

使用方法：雑草の発生前から発生初期の散布が有効であるが、優れた除草効果を発揮させるには、代かきから田植えまでの期間はできるだけ短くし(3日間程度)、田植え後3日から5日までに使用すること。

使用上の注意：①極端な浅植えや深植えにならないように、田面を均平にして高低がないようにする。②散布は通常の湛水状態で行ない、散布後5日間は3~5cm程度の湛水深を保ち、田面の露出はさけること。③砂質がかった水田や水持ちの悪い水田(減水深2cm/日以上)、畦畔から漏水の多い水田、かけ流し水田では使用しないこと。

ヨートル[®] 粒剤

ナプロアニリド・プレチラクロール粒剤

(取扱メーカー) **武田薬品工業株式会社**

対象作物：移植水稻。

成分・作用特性：本剤は、 α -(2-ナフトキシ)プロピオンアニリド……ナプロアニリド7.0%と、2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(2-プロポキシエチル)アセトアニリド……プレチラクロール2.0%を有効成分とする粒剤である。

ナプロアニリドは、そのままの形あるいは分解生成された α -(2-ナフトキシ)プロピオ